Git & GitHub

GitとGitHubの使い方

Git Gitとは

- 現在、世界で最も使われている バージョン管理ツール
- バージョン管理はローカルで 行われる
- コードはローカルで管理される



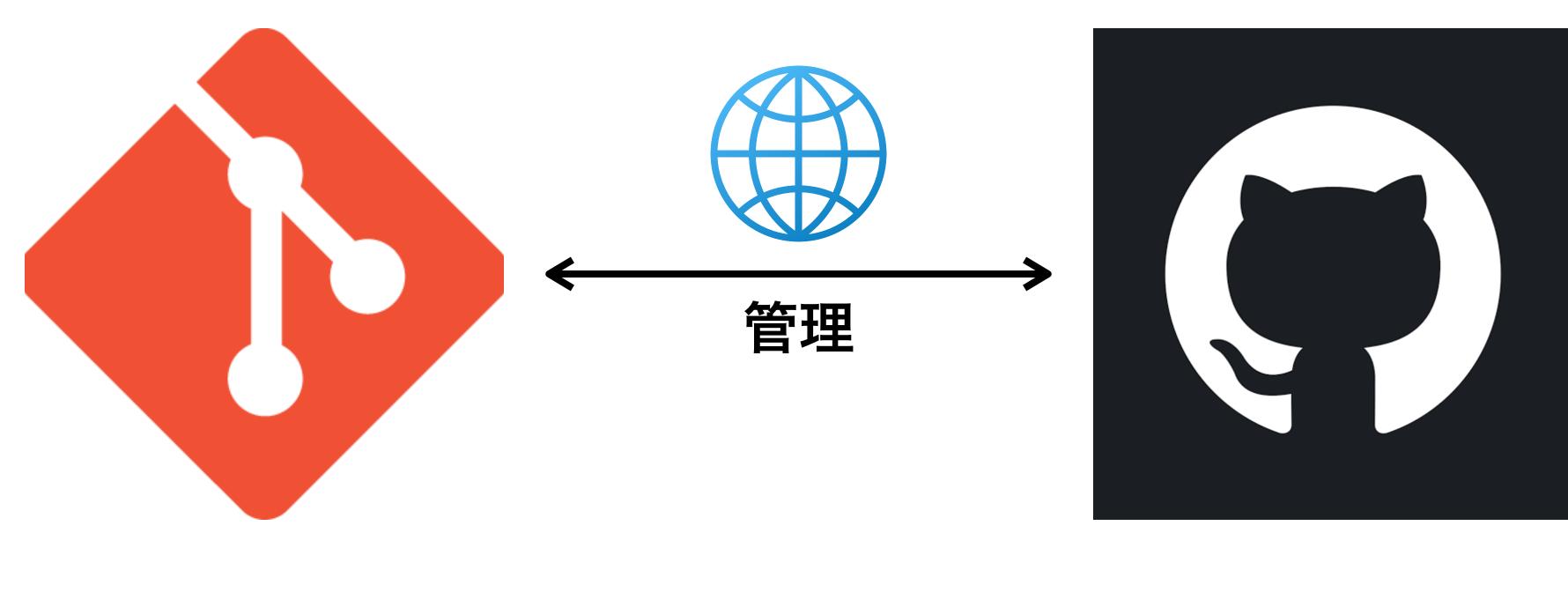
GitHub GitHubとは

- ・現在、世界で最も使われている バージョン管理ツール
- バージョン管理はオンラインで 行われる
- ・コードは**GitHubサーバー上で** 管理される
- OSSなどのコードを公開



Difference

GitとGitHubの違い



Git

ローカル

GitHub

リモート

Repository リポジトリ

- ・ Gitにおけるファイルや履歴を まとめて保存できる フォルダーのようなもの
- GitとGitHub、どちらにも必要



ローカルリポジトリ



リモートリポジトリ

Initialize リポジトリの初期化

- GitとGitHubを使用できるようにする操作
- ローカルリポジトリは作業ディレクトリ内に作られる
- ・GitHubはRepositoryから 新しく作成する
- ・ GitHubとは紐付けられない





ローカルリポジトリ



GitHub上でGUIによる操作

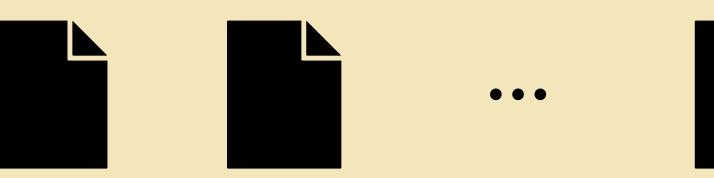
リモートリポジトリ

Initialize リポジトリの初期化

- GitとGitHubを 使用できるようにする操作
- ローカルリポジトリは 作業ディレクトリ内に作られる
- GitHubはRepositoryから 新しく作成する
- ・ GitHubとは紐付けられない

作業ディレクトリ







アップロードする元データ

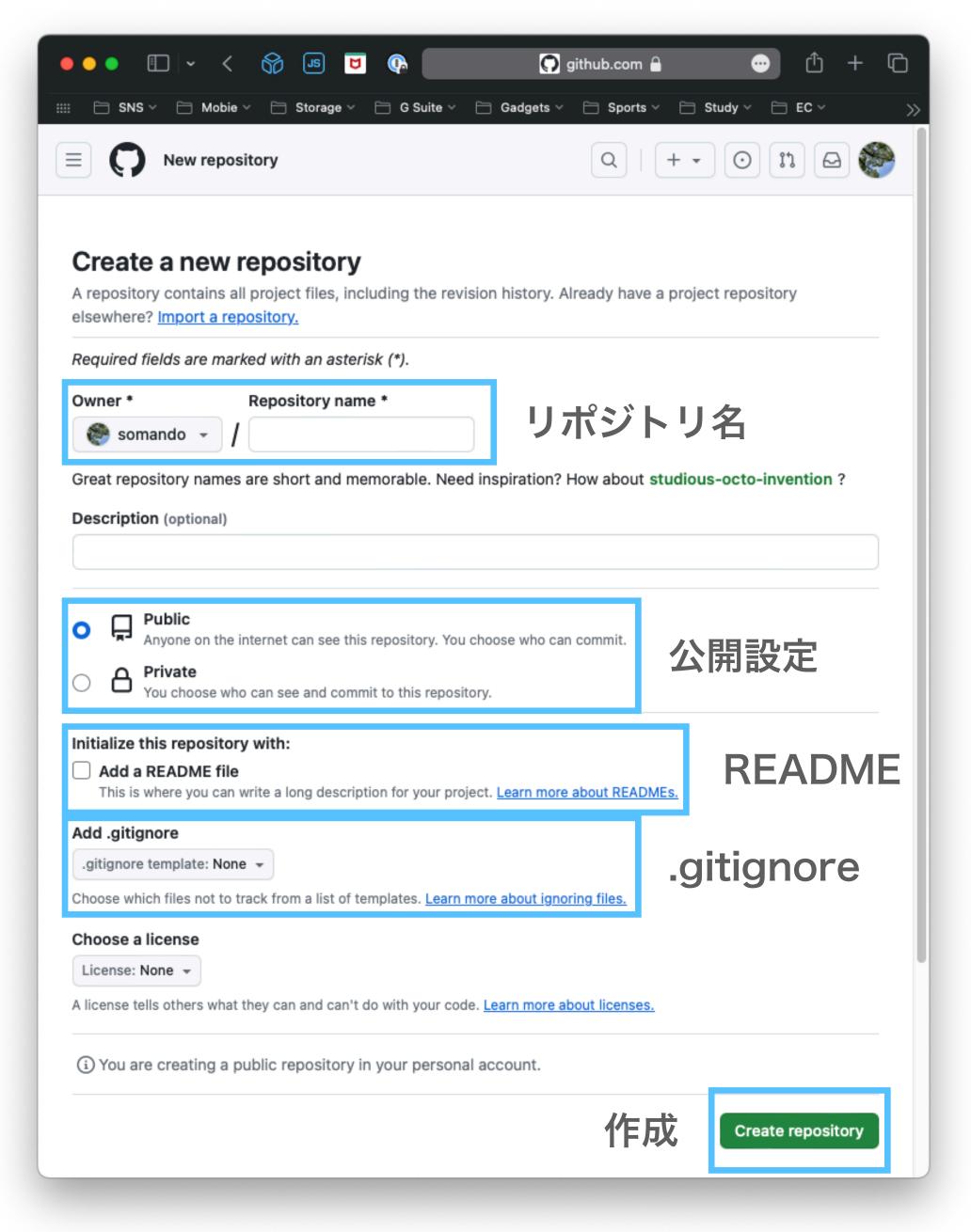


.git

コミットログなどのデータ

Initialize リポジトリの初期化

- GitとGitHubを使用できるようにする操作
- ローカルリポジトリは作業ディレクトリ内に作られる
- ・ GitHubはRepositoryから 新しく作成する
- ・ GitHubとは紐付けられない



New Repository | GitHub

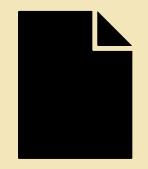
.gitignore

.gitignoreとは

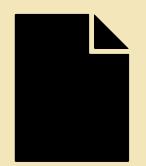
- ・**Gitで管理しないファイル**を 登録するファイル
- ・公開しない情報を選択する
- 非公開情報が入っているものを .gitignoreに登録する事で 情報漏洩のリスクを抑えられる

作業ディレクトリ





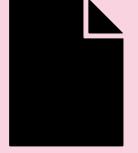


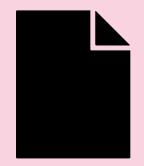


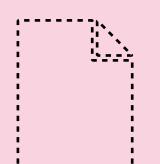
アップロードする元データ

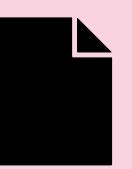


.git







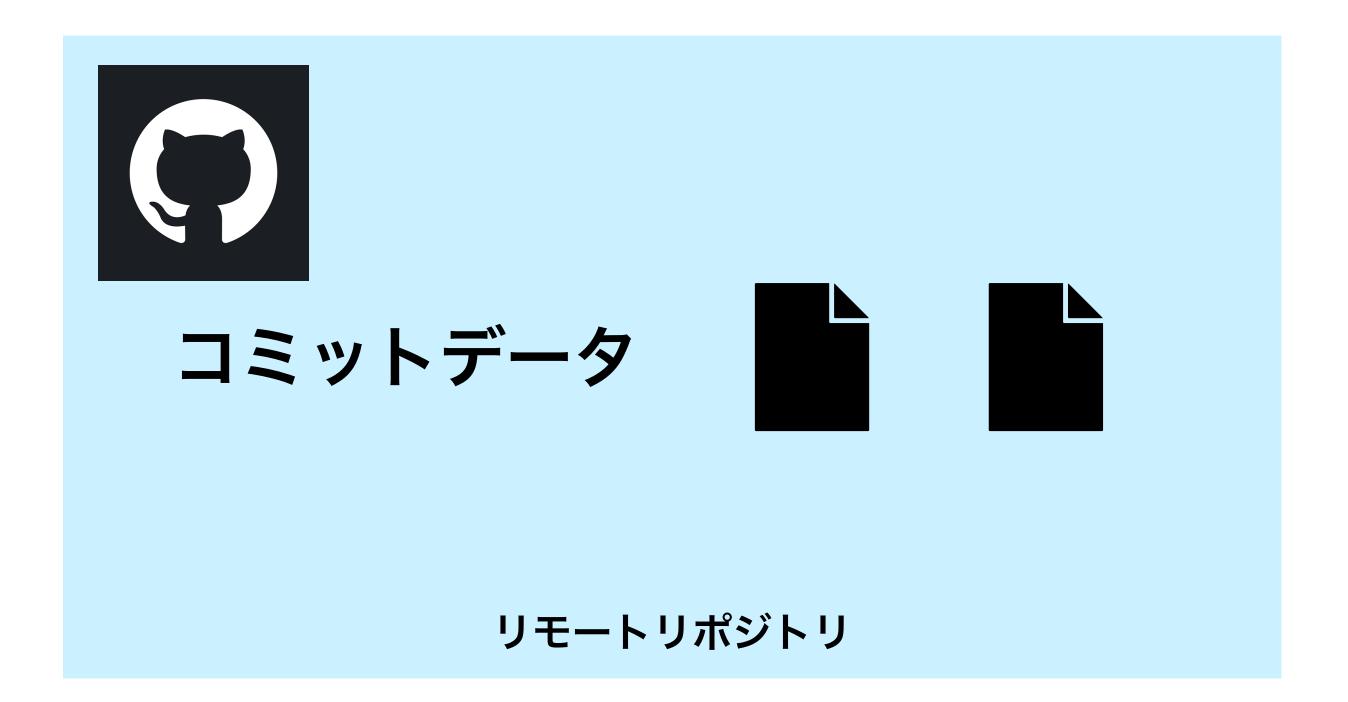


Gitの管理から外れる

コミットログなどのデータ

Clone リポジトリの複製

- ・GitHubに上がっている リポジトリを**複製する**操作
- コミットログも複製される
- コマンドを実行した場所に新しくフォルダーが作成される
- GitHubとも紐付けられる



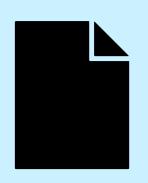


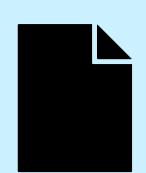
Clone リポジトリの複製

- ・GitHubに上がっている リポジトリを**複製する**操作
- コミットログも複製される
- コマンドを実行した場所に新しくフォルダーが作成される
- ・ GitHubとも紐付けられる



コミットデータ





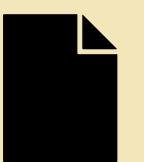
リモートリポジトリ

新規ディレクトリ



.git





Remote add

リモートリポジトリの紐付け

- ・git init で定義した場合は どのリモートリポジトリにも **紐づいていない**
- 以下のコマンドでリポジトリ 紐付ける必要がある



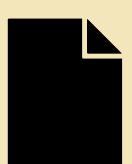
git remote add origin [HTTPS]

作業ディレクトリ

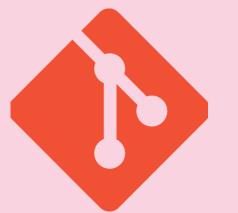




• • •



アップロードする元データ



git

リモートとの接続情報

コミットログなどのデータ

Add

ファイルのステージング

- ・Gitに登録するファイルを 選択する
- フォルダー全体だけでなく ファイルを個別に選んで ステージングもできる





Add

ファイルのステージング

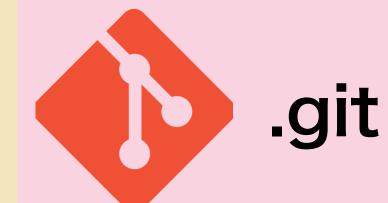
- ・Gitに登録するファイルを 選択する
- フォルダー全体だけでなく ファイルを個別に選んで ステージングもできる

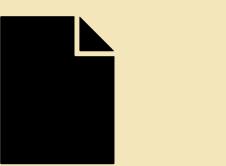
コミットデータ

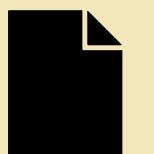


ステージング

作業ディレクトリ







Commit

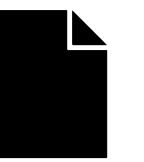
コミット

- ・Gitにステージングしたデータを 登録する
- この際にコミット名を付けて どのような変更をしたのかを 簡潔に書く





コミットデータ

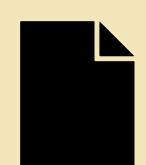


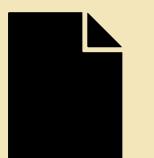


ステージング

作業ディレクトリ

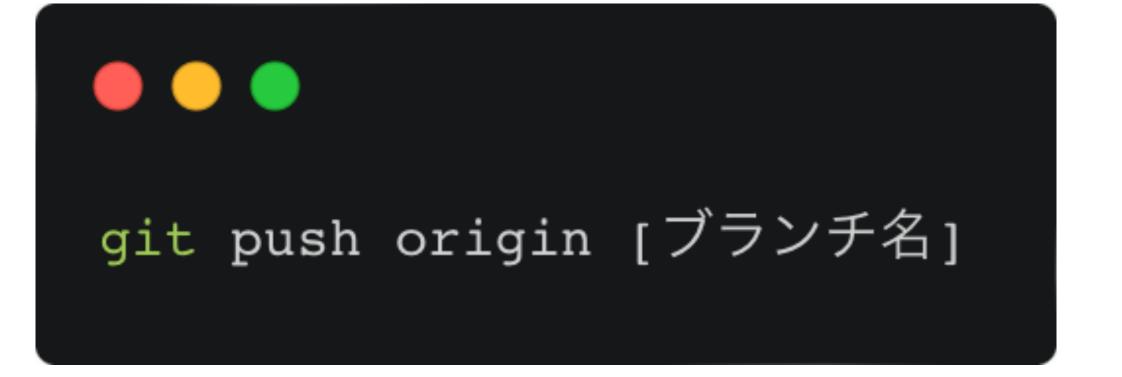






Push GitHubへアップロード

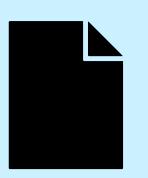
- ・コミットされたデータを GitHubヘアップロードする
- ・送信先のブランチを選択する





[main] ---

古いコミットデータ



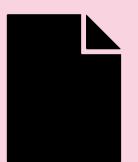
リモートリポジトリ

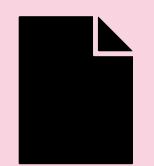


.git

[main xxxxxx] First commit

最新のコミットデータ





Push GitHubへアップロード

- ・コミットされたデータを GitHubヘアップロードする
- ・送信先のブランチを選択する

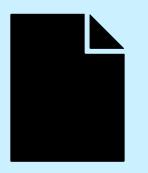


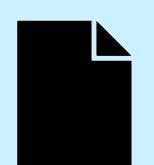
git push origin [ブランチ名]



[main xxxxxx] First commit

最新のコミットデータ





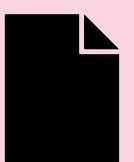
リモートリポジトリ

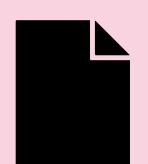


.git

[main xxxxxx] First commit

最新のコミットデータ





Pull GitHubからプル

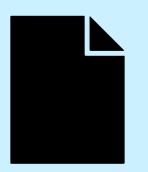
- · GitHubからプルする
- ・プル元のブランチを選択する

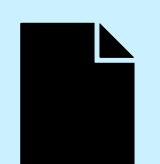




[main xxxxxx] First commit

最新のコミットデータ





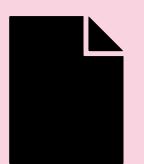
リモートリポジトリ



.git

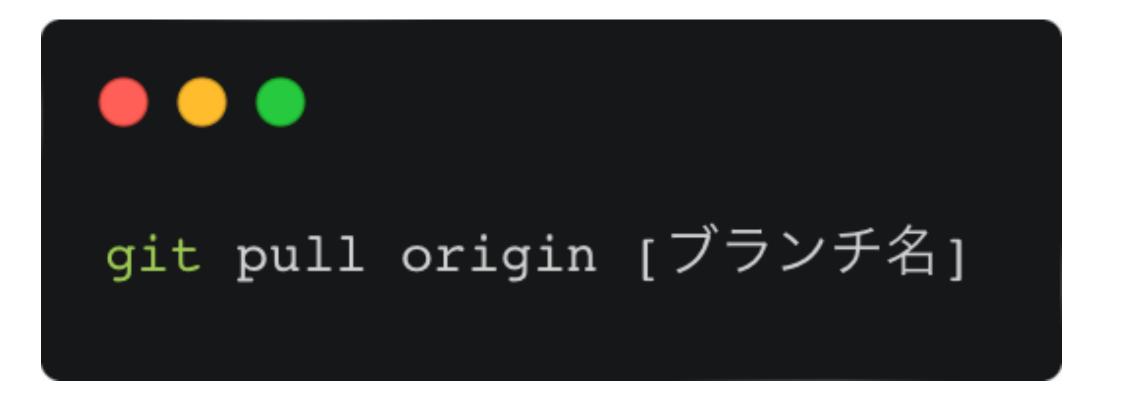
[main] ---

古いコミットデータ



Pull GitHubからプル

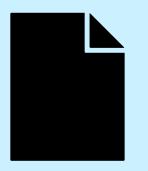
- · GitHubからプルする
- ・プル元のブランチを選択する

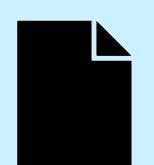




[main xxxxxx] First commit

最新のコミットデータ





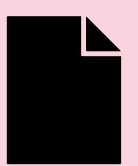
リモートリポジトリ

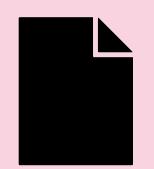


.git

[main xxxxxxx] First commit

最新のコミットデータ

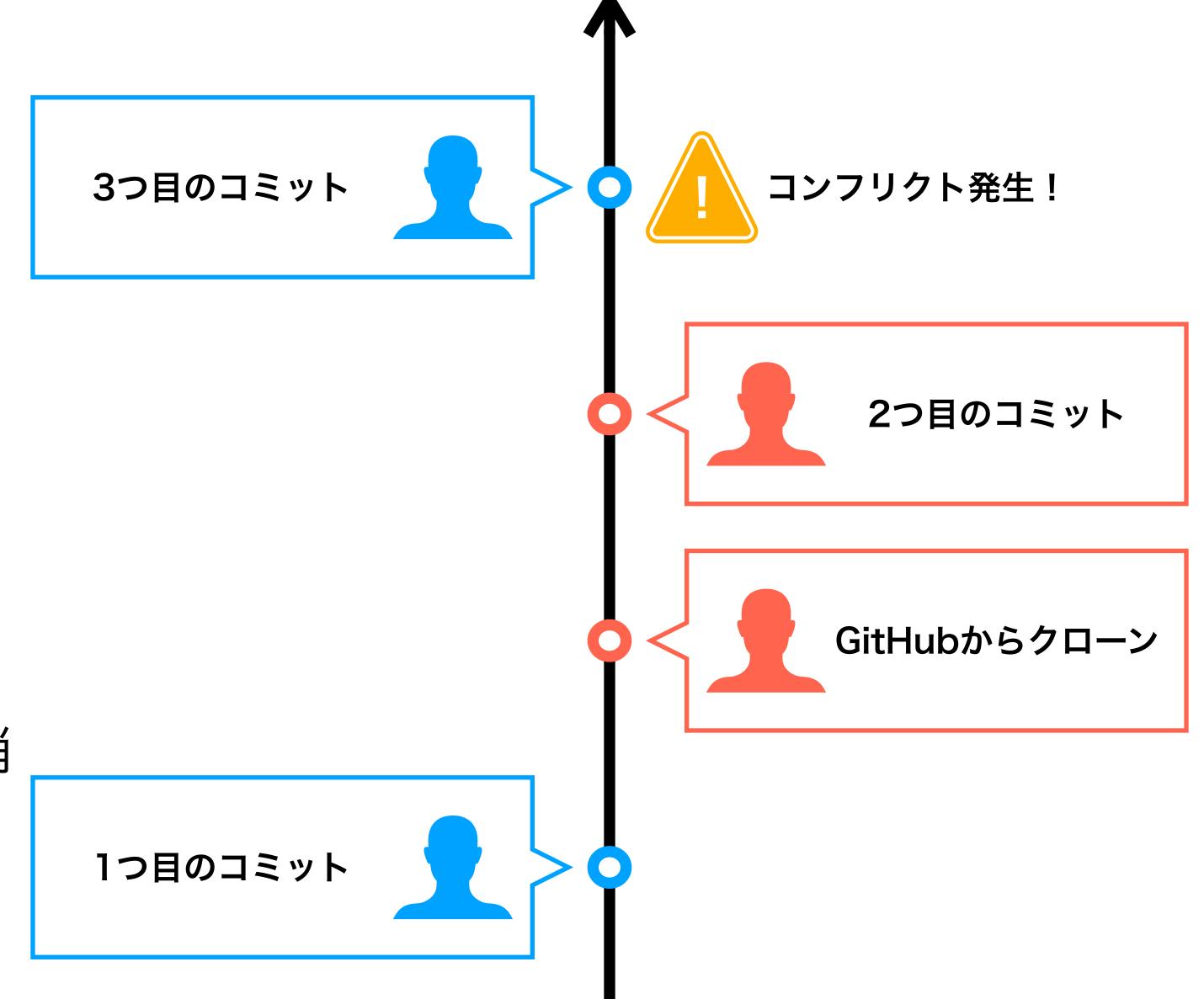




Conflict

変更履歴の競合

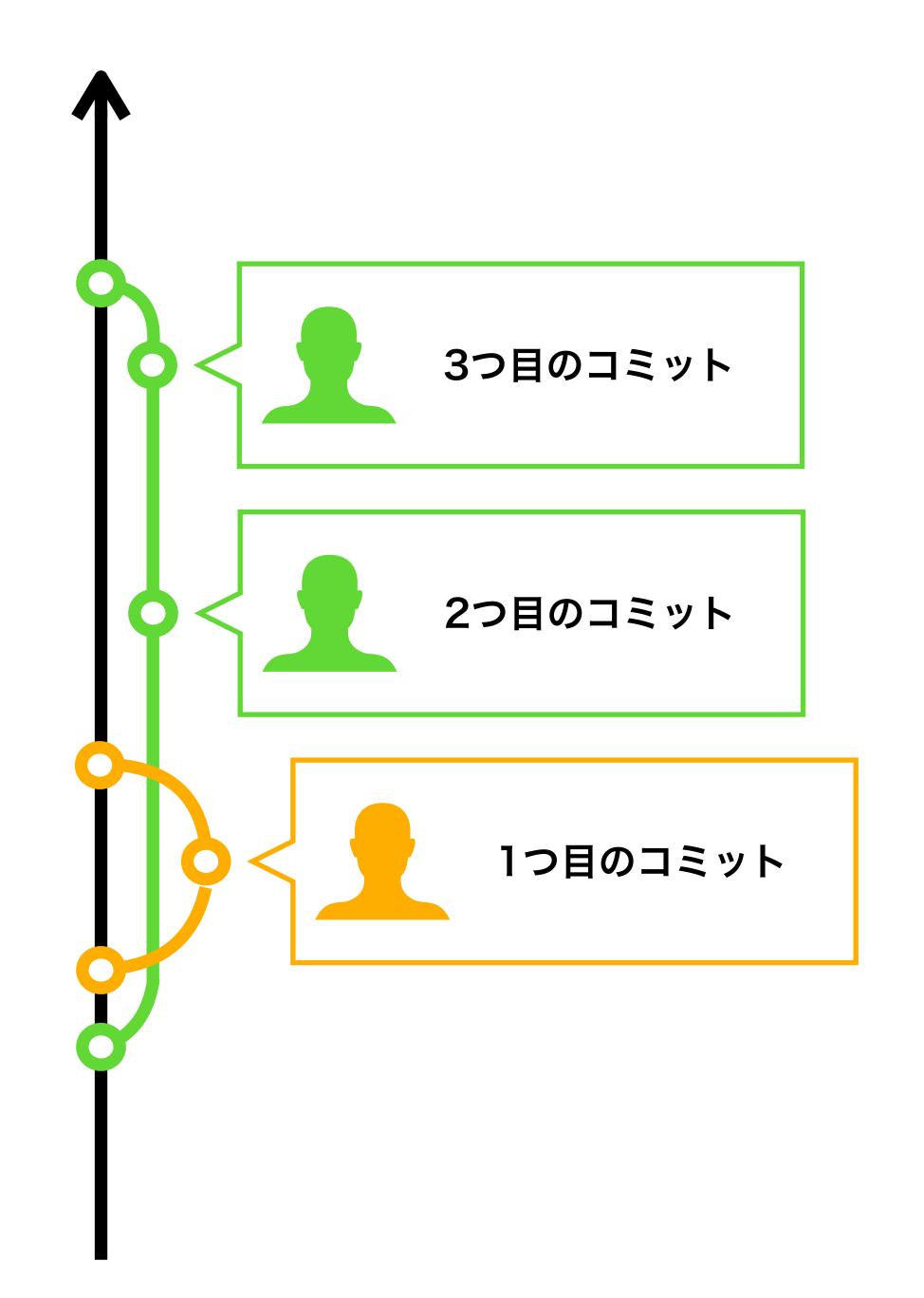
- 複数人で開発している際にGitの変更履歴が競合してしまうこと
- コンフリクトは GitHubからプルし、変更履歴を合わせることで解消



Branch

ブランチの使用

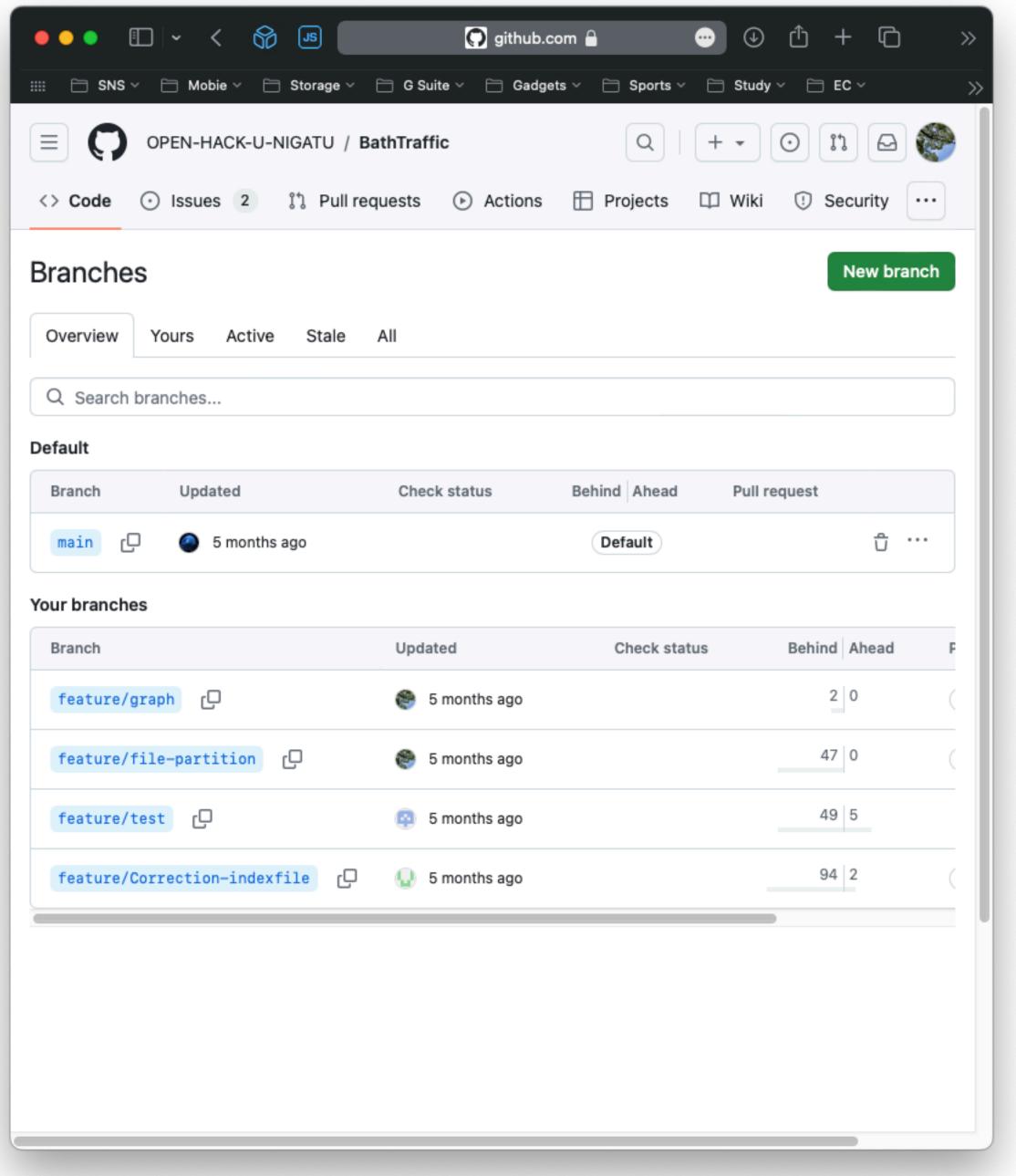
mainブランチに直接ではなく、 別のブランチを作成することで プロジェクト本体に影響を 与えずに開発できる



Branch

ブランチの使用

mainブランチに直接ではなく、 別のブランチを作成することで プロジェクト本体に影響を 与えずに開発できる



Branches | GitHub

Branch

ブランチの確認

・以下のコマンド実行で 現在ローカルで使用している ブランチが確認できる

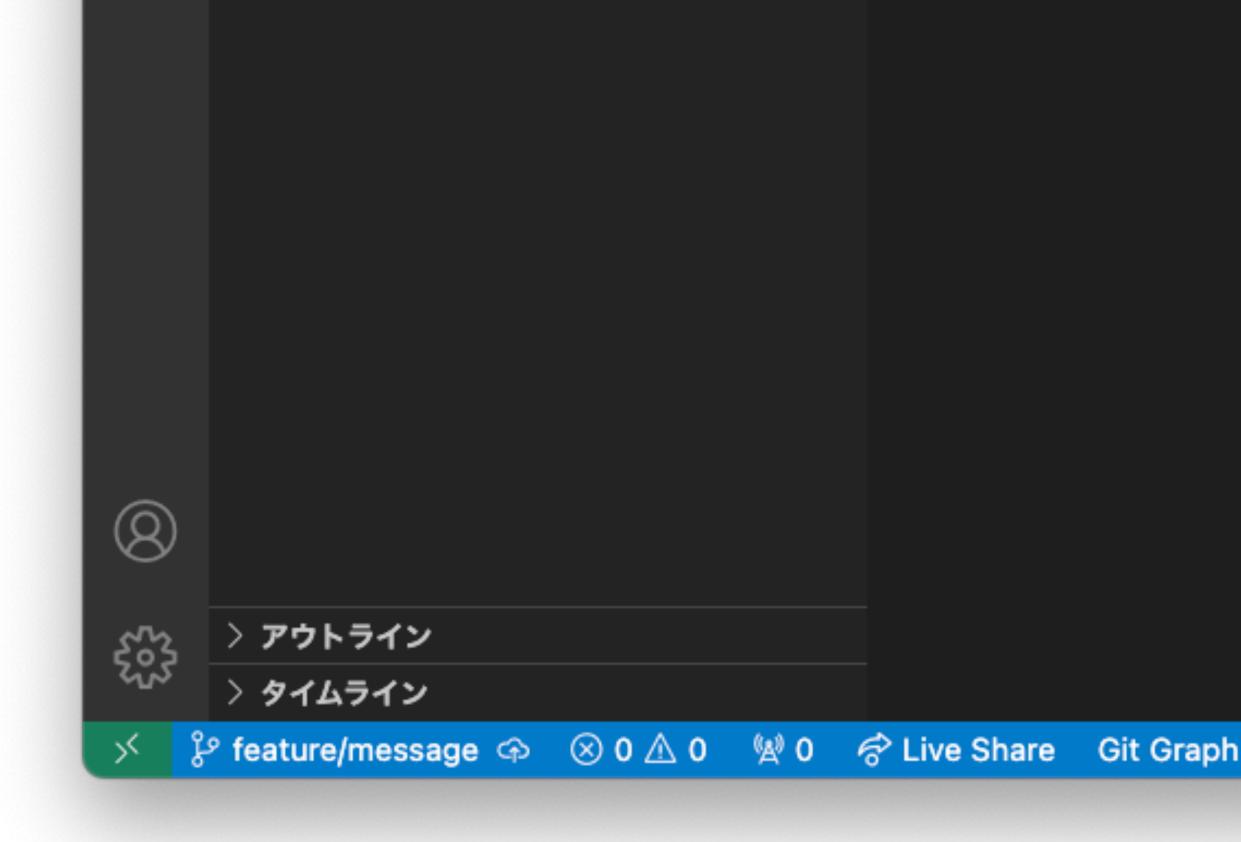


```
BathTraffic — -zsh — 50×10

[soma@MacBook-Air-2 BathTraffic % git branch * feature/message main soma@MacBook-Air-2 BathTraffic % som
```

Branch ブランチの確認

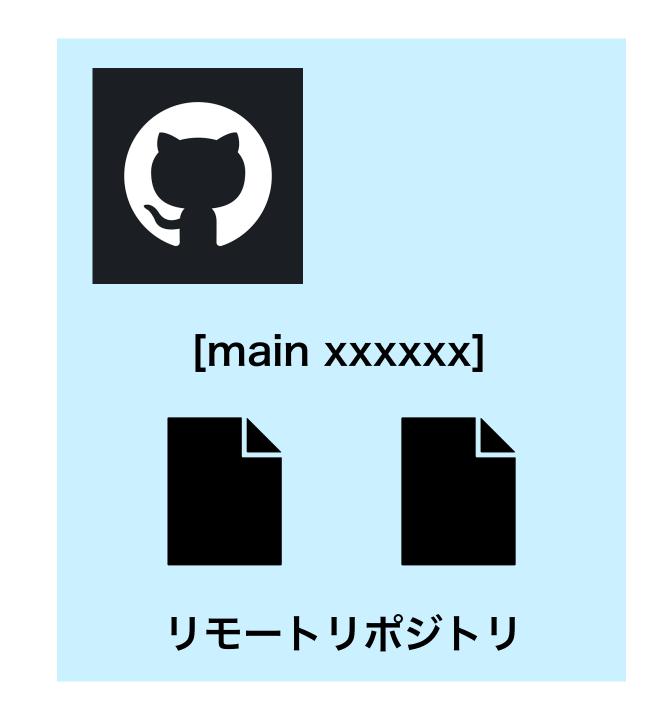
- ・以下のコマンド実行で 現在ローカルで使用している ブランチが確認できる
- · VS Codeの左下部分にも表示



Create Branch

リモートブランチの作成

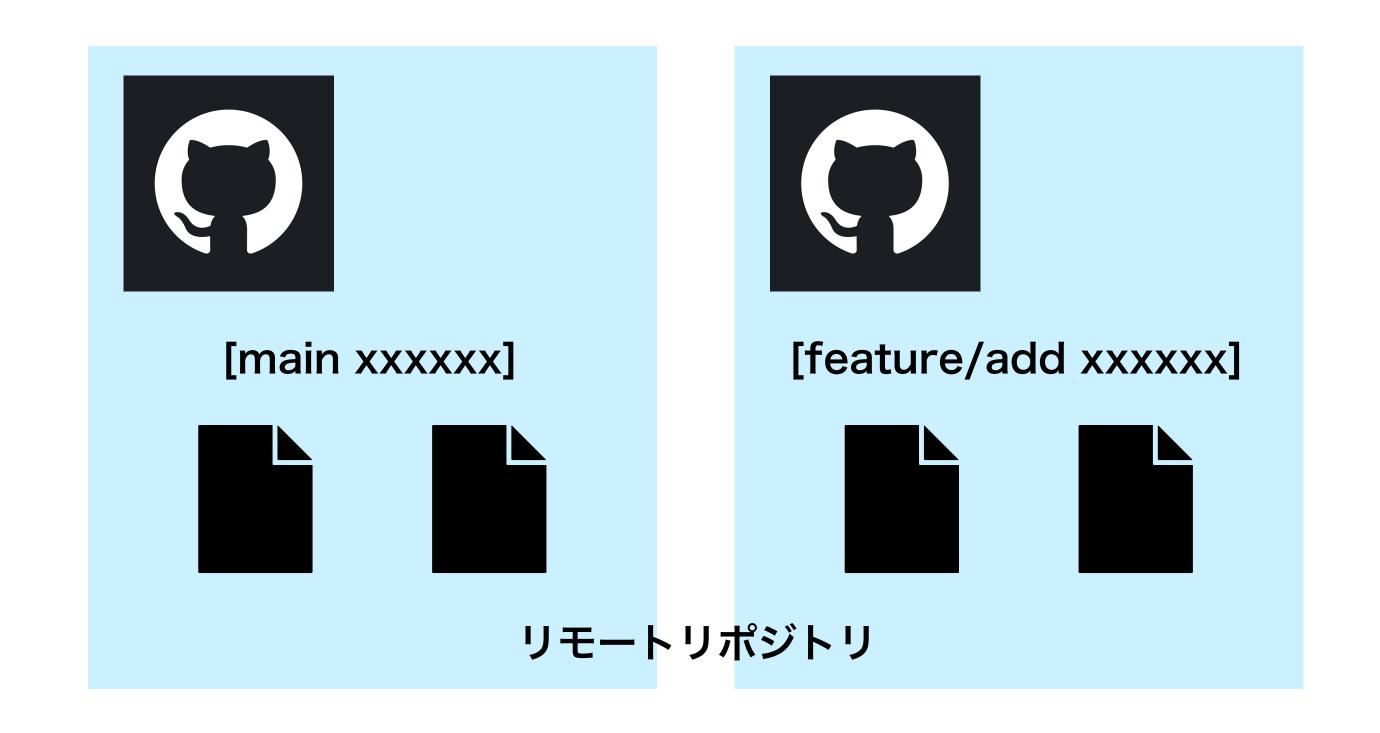
- ・リモートブランチはGitHubなど リモート上で作成する
- 分岐元のブランチを選択する
- リモートブランチの作成前に現在のブランチに全てPushしておく



Create Branch

リモートブランチの作成

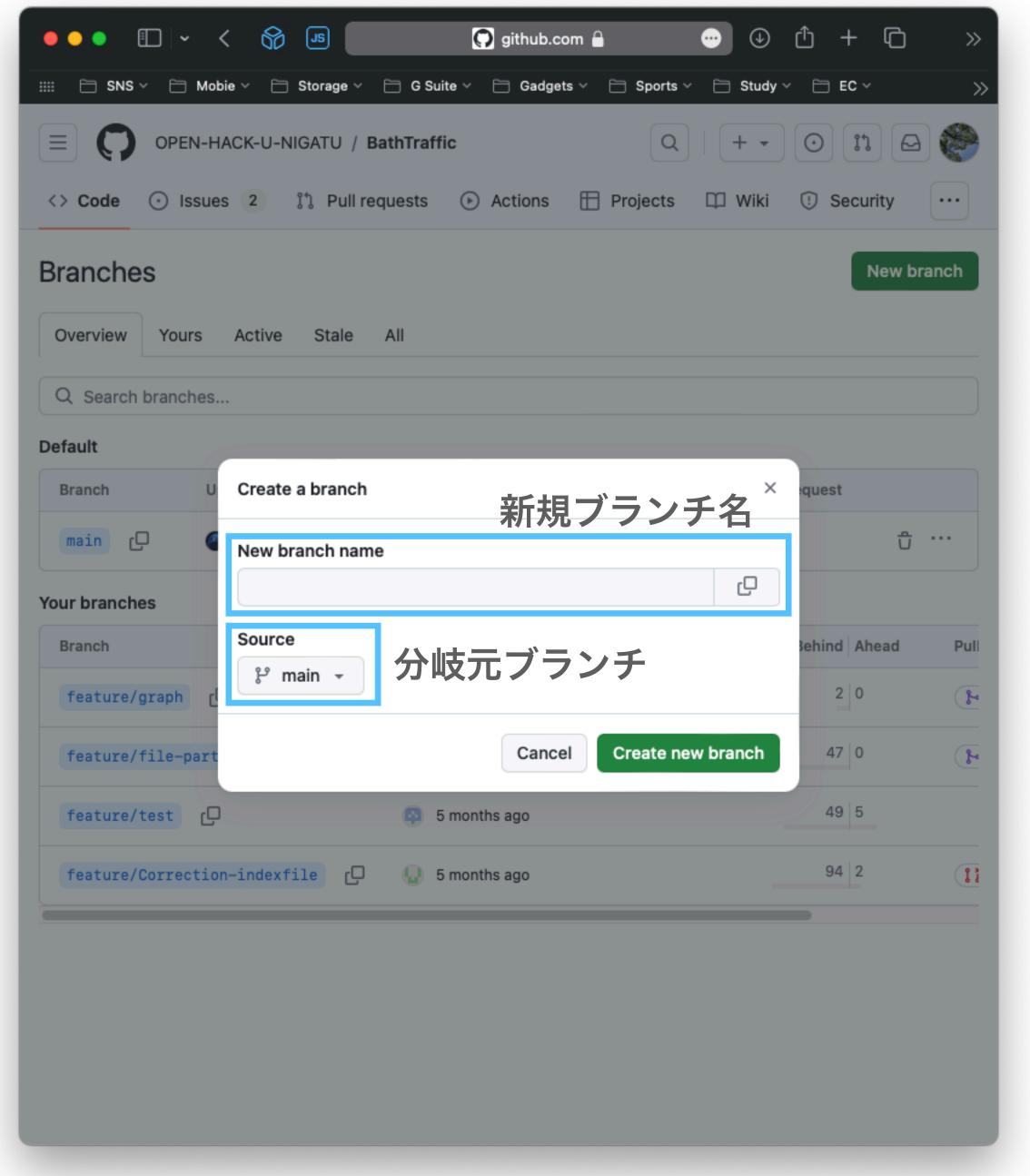
- ・リモートブランチはGitHubなど リモート上で作成する
- 分岐元のブランチを選択する
- リモートブランチの作成前に現在のブランチに全てPushしておく



Create Branch

リモートブランチの作成

- ・リモートブランチはGitHubなど リモート上で作成する
- · 分岐元のブランチを選択する
- リモートブランチの作成前に現在のブランチに全てPushしておく

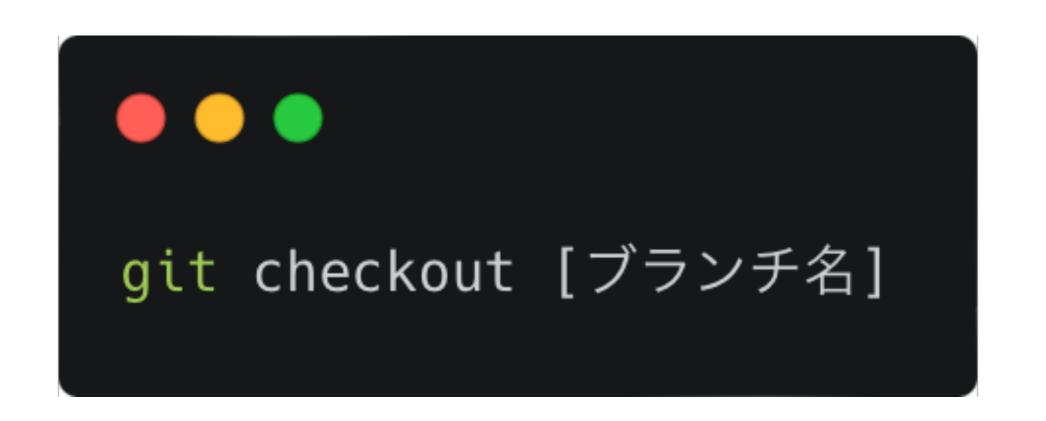


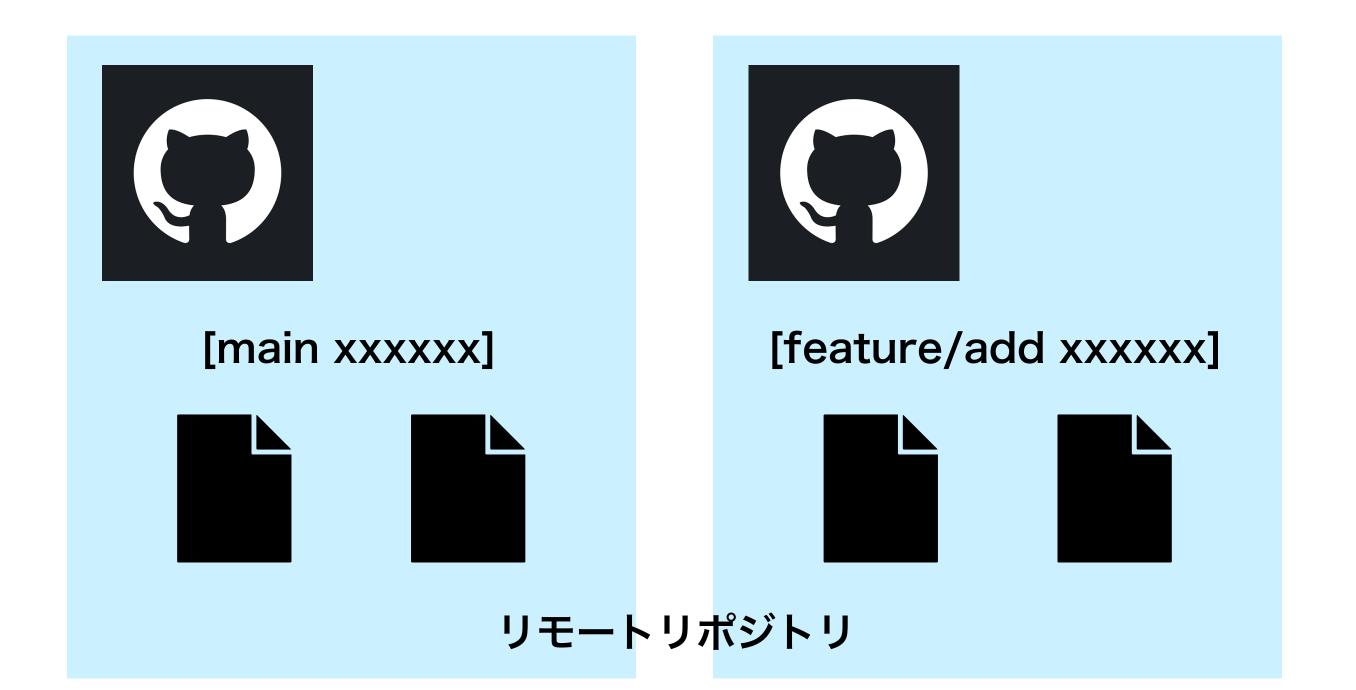
Branches | GitHub

Checkout

ローカルブランチの変更

- ブランチを新規作成するときは"-b"オプションを付ける
- Checkoutをする際には 今までのコミットが 全てPushされている必要がある



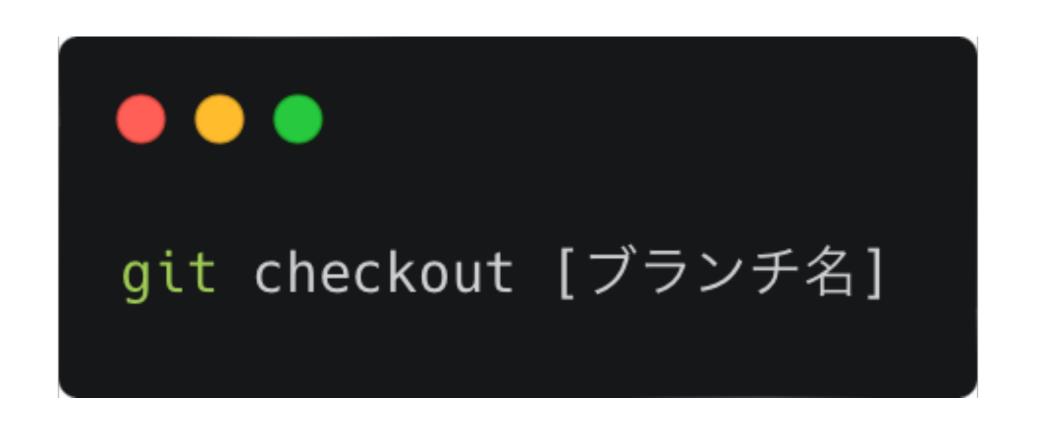


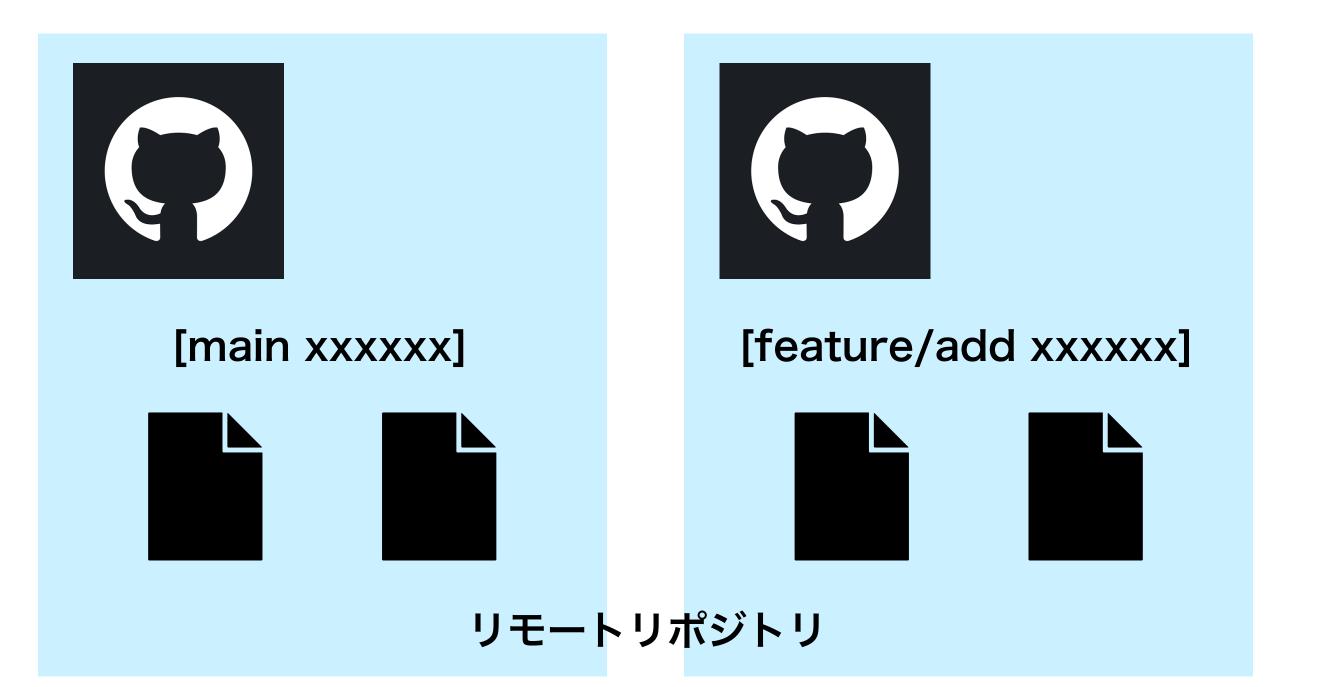


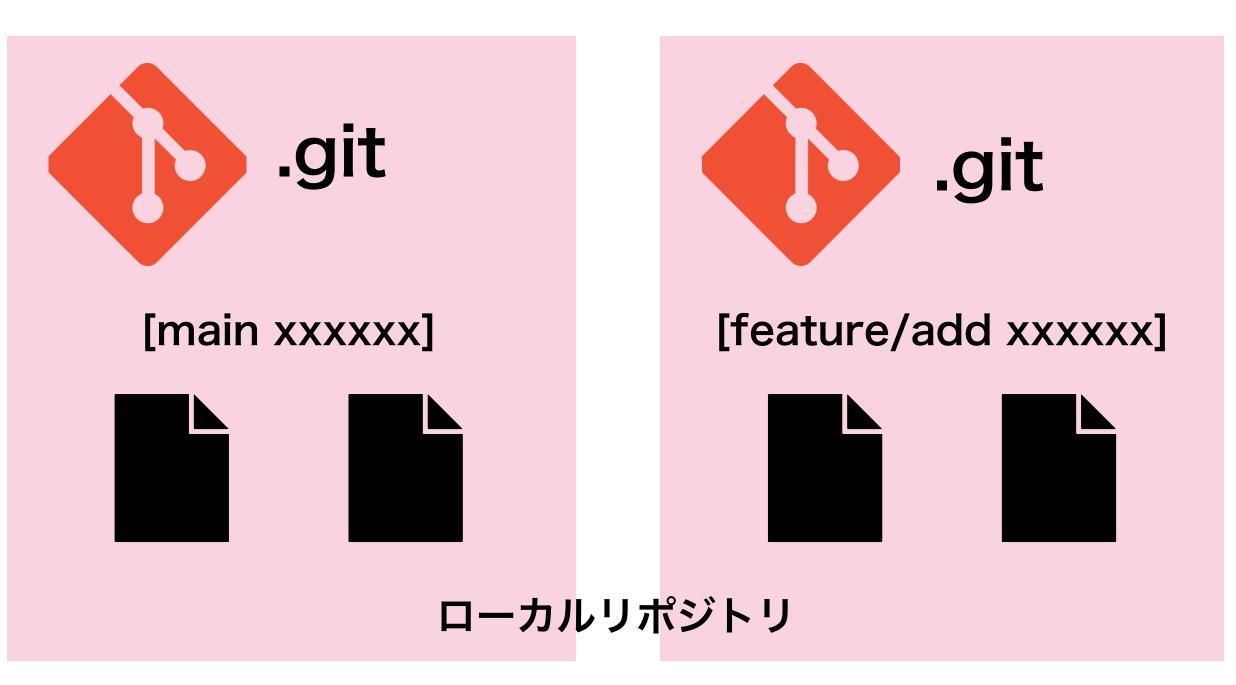
Checkout

ローカルブランチの変更

- ・ブランチを新規作成するときは "-b"オプションを付ける
- Checkoutをする際には 今までのコミットが 全てPushされている必要がある

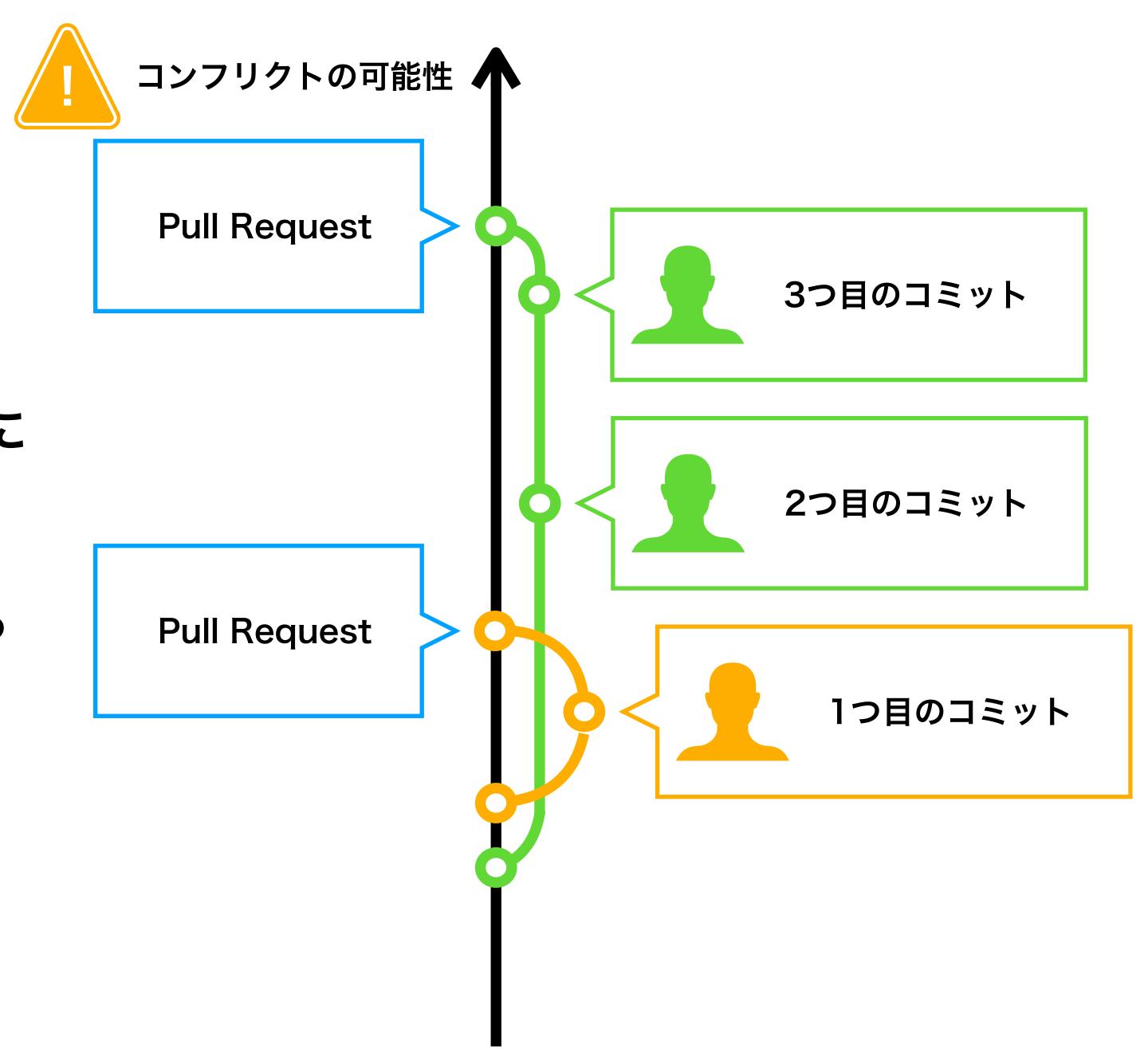






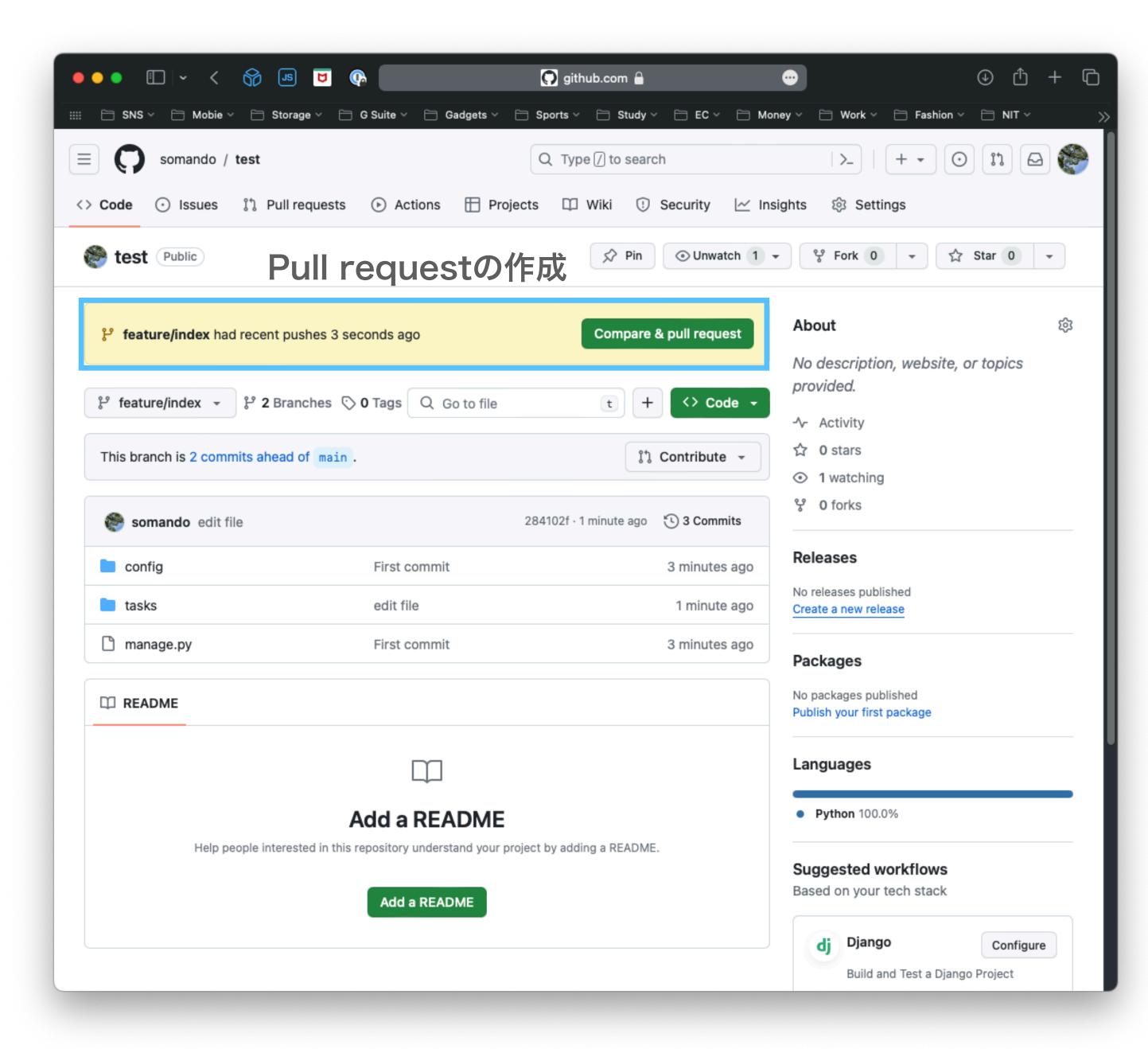
Pull Request プルリクエスト

- ・派生ブランチから mainブランチへ**統合するために** 出**すリクエスト**のこと
- この際にコンフリクトが起きる 可能性がある
- ・コンフリクトは GitHub上で編集する



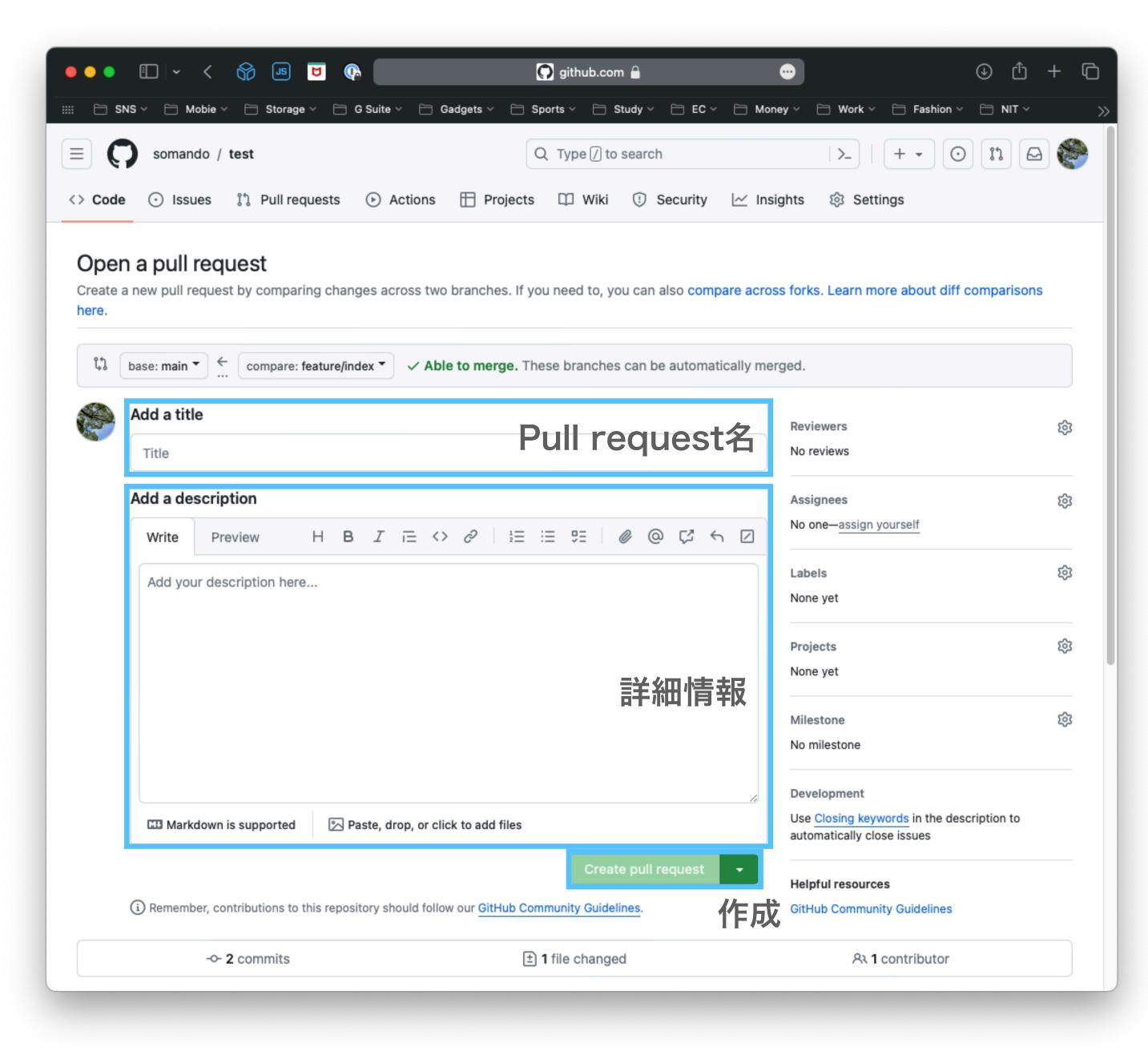
Pull Request プルリクエスト

- ・派生ブランチからmainブランチへ統合するために出すリクエストのこと
- この際にコンフリクトが起きる 可能性がある
- ・コンフリクトは GitHub上で編集する



Pull Request プルリクエスト

- ・プルリクエストのタイトルに変更内容を簡潔に書く
- ・詳細情報に具体的な変更内容を書く
- ReviewersやAssigneesに レビューを頼む人を選択する

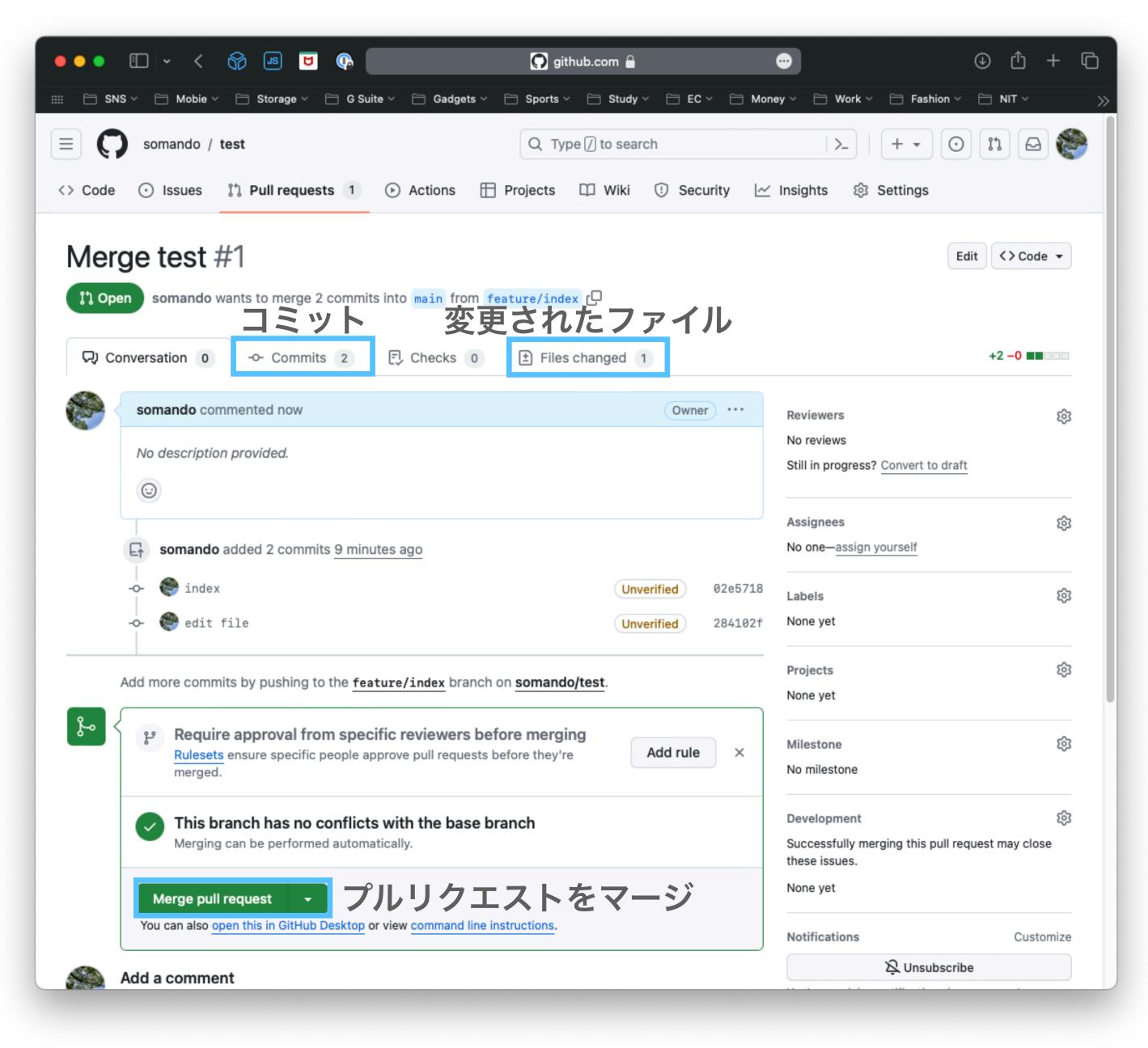


Open a pull request | GitHub

Pull Request

プルリクエスト

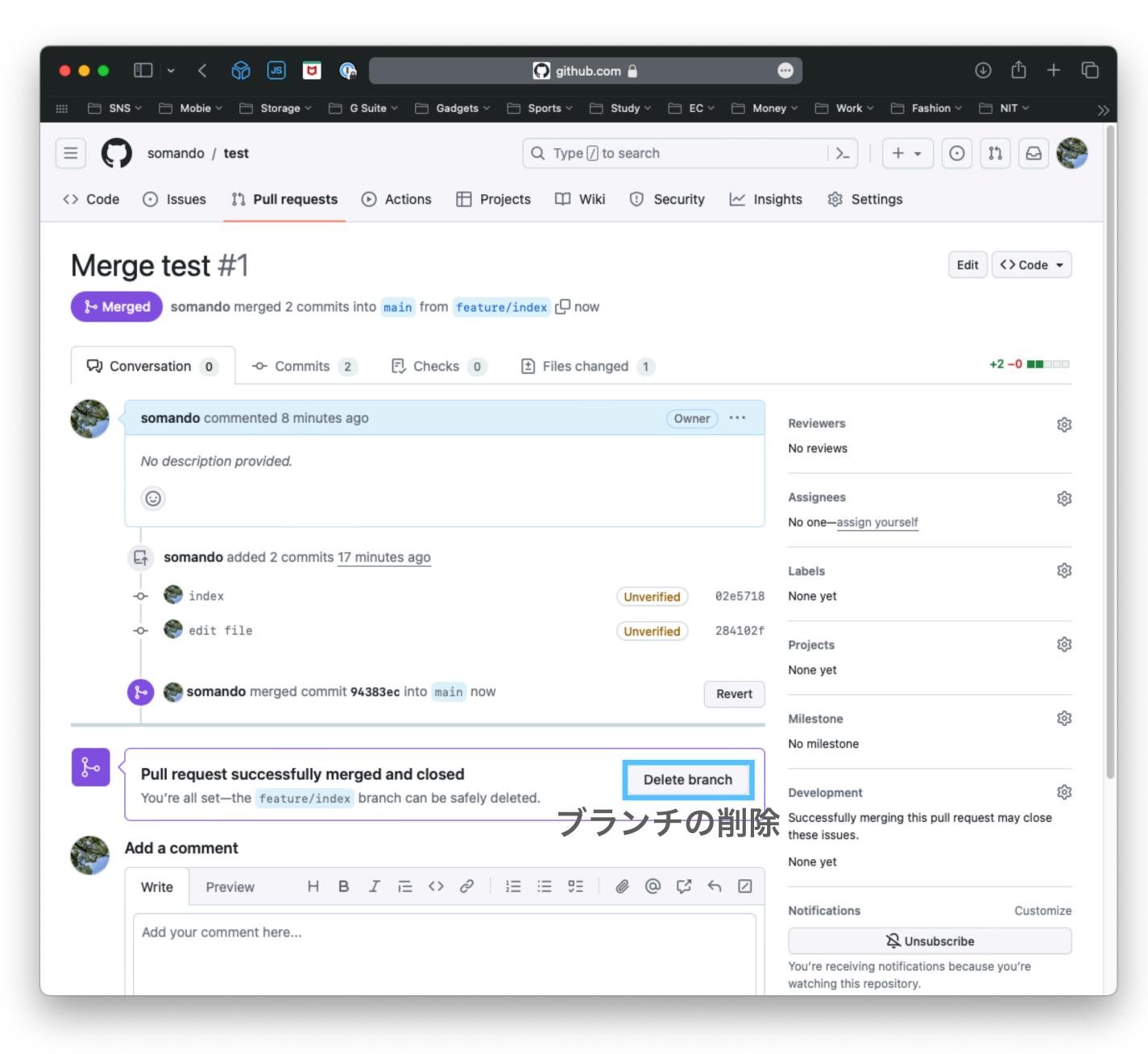
- ・承認がない場合に マージ出来なくする設定もある
- マージする前に他の人の レビューを必ず受けること
- 本人が勝手にマージしない



Pull request | GitHub

Pull Request プルリクエスト

- この画面になるとマージが完了している
- ブランチが不要になった場合は ブランチを削除する



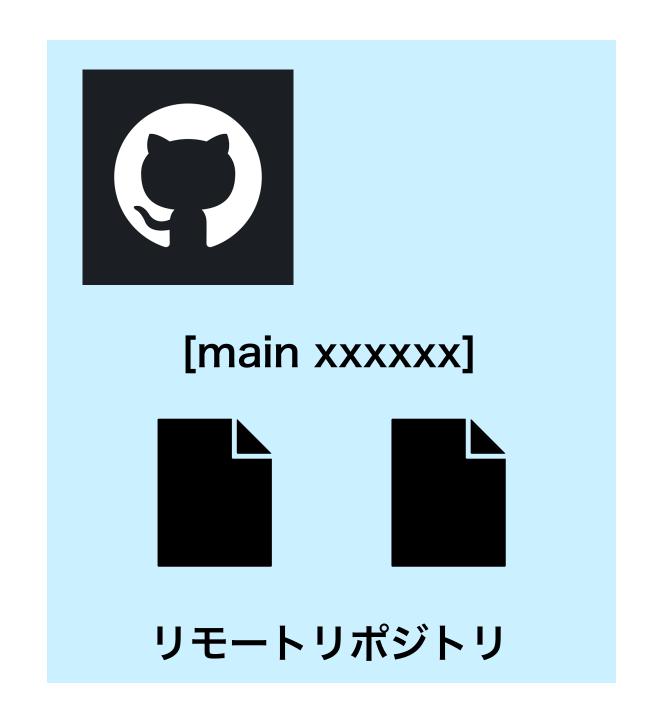
Pull request | GitHub

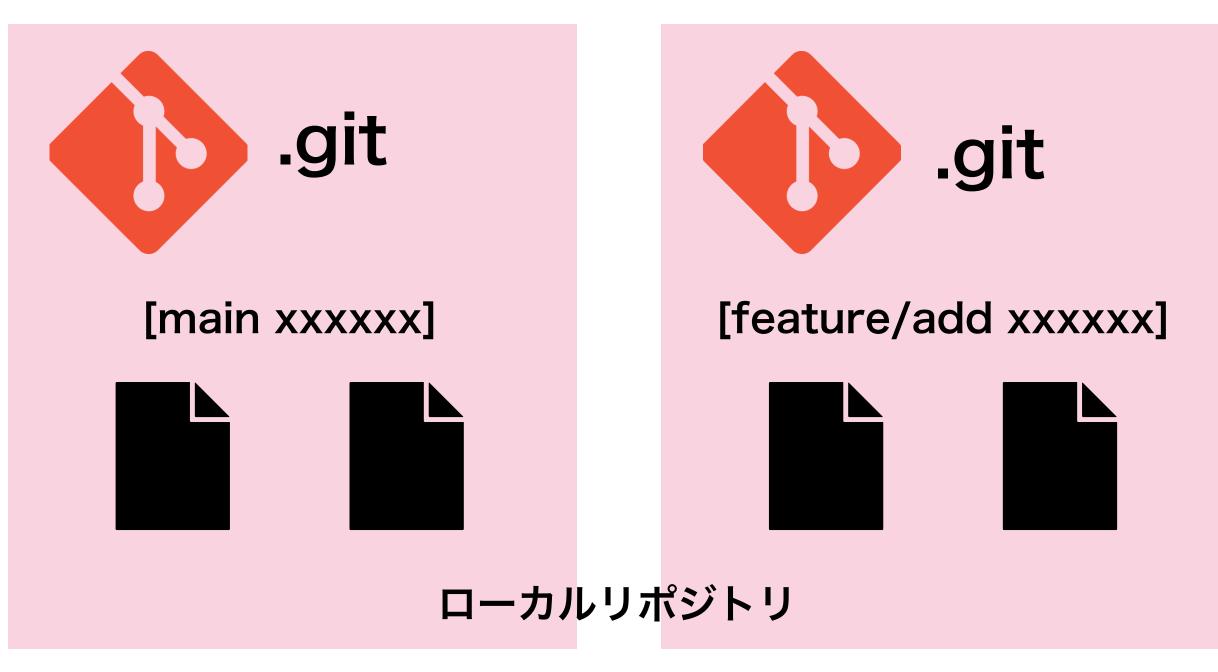
Delete local branch

ローカルブランチの削除

- ブランチを削除するときは"-d"オプションを付ける
- ・**復元できない**ため 注意して実行する必要がある







Delete local branch

ローカルブランチの削除

- ブランチを削除するときは"-d"オプションを付ける
- ・**復元できない**ため 注意して実行する必要がある





